

本日は各銀行が一齊に臨時休業

日本銀行の意を体して 石城も同一行動に

石城銀行組合にては昨報の如く全銀行が廿二三の兩日休業を申し合はるに對し、協議の結果一般取引者の便宜を爲め休業せず平常通り營業を繼續する事となり昨日も依然として門扉を閉さなかつたが更に日本銀行より「今回は單獨行動に出でず休業は是れを全國に波及せしむべき申合せの趣旨に」順應され度しとの通牒に接し昨夜更に警銀樓上に於て協議を重ねる結局全銀行と行動を共にする事を妥當なりとして本日は各銀行一齊に休業する事となつた

緊急勅令の要旨を通牒

平町役場に對し本縣廳より財界の變動に際し取敢へず臨機の處置として公布されたる緊急勅令の左記要旨を電文にて通牒し來た爲め一般に普及せしむべく各所に揭示した

農業經營に畜力を利用

石城で獎勵 常警各炭礦の營働爭議は延いて地方一般農村の甚だしき疲弊を來し郡農會でも種々對策を講究中此際副業の獎勵をなし極力疲弊困憊して居る農村の苦境を打開すべく産馬畜産組合其他養蠶同業組合と協力し副業の獎勵に力めてゐるが特に畜産は石城地方は最適にして

貨車が脱線

運轉系統混乱 廿二日午後零時十五分常警線四ツ倉驛で上り貨物列車が機関入換へ作業中轉轍手の誤りから脱線したため上り二二六號列車は四ツ倉驛内に立往生し四倉平間は約五時間不通となり午後四時五十分平發仙台行列車から漸く回復したがこれがため列車の運轉系統は混亂を極めた

収入も可成り多く特に畜力を利用して農業經營をなすも非常に有利なことで指導獎勵に怠りなく爲めに家

心が浮き立ち 飛んで乗り降り

春になるに多くなつて困る 注意を望むと驛長談 春は心の浮き立つ爲めか兎角學生殊に中等學校生徒の汽車の飛乗り飛び降り流し行ふ危険なもので鐵道當局では再三注意を促して居るが昨今此の

冒險な 行爲を爲す

者が多く鐵道關係者も之れを取締りに常は頭痛に悩んで居るがこれは單に鐵道關係者ばかりの注意では徹底することが出来ぬので學校當局も相當の考慮を拂つて貰はねばならぬと鐵道では云つて居る右につき平驛長は語る「春期は人々の氣持ちが浮き立つたので汽車の乗降にも頗る危険な事をやる者が多くなつて自然

事故も 起し易い

中等學校生徒と來たら全 殖ゆる神經衰弱 若芽の吹き出ると共に神經衰弱にかかり夜分惡夢に襲はれ、安眠の出来ない人が



家庭欄

未だ正式に 通知はない

平刑務所長談 國家經濟上收容區域の縮小を圖るため平刑務所は被疑者と刑事被告人のみを收容

教育關係懇親 赤沼海岸で

平町教育關係者懇親會は五月七日草野村赤沼夏井河畔で開催するが餘興に海岸で地曳綱を引く

耳の兎

前足の無い二本足の馬 青森縣西津輕郡出精村字石館小笠原佐一方で世にも奇怪な二本足の馬が生れた十八日朝かねて妊娠中の同人所有の馬が生み落とした小馬は栗毛の雄馬で不思議なことに前足二本は全くなく、その跡さもない見え、後足二本でピン／＼元氣で乳を飲んでゐるが、地方の人は人間の生れ變りだと非常な評判で黒山のやうな見物人が押しかけてゐるなほこの親馬は優良産馬として縣から獎勵金をもらつてゐる馬である

平町役場で 結核豫防協議

本日午前十時 平町役場に於ては本日午前十時より各學校團體の主腦者參集する廿七日の結核豫防日に關する協議を遂げたが其協議案左記の如くである

- 一、小學校に於ては左記事項を實施の事
- イ、結核豫防デーの趣旨徹底の講演を爲すこと
- ロ、体育唱歌を合唱せしむること
- 二、商業、藤田、平陽女學校は第一項に同じ
- 三、平衛生會及醫師團に於ては宣傳ビラの調製する事
- 四、消防、分會、青年團にありては本豫防に關し

適切な施設を望む 五、警城産婆學校、平看護婦學校に於ては適當の宣傳ビラ等を作製宣傳せられ度- 六、各衛生區に對しては印刷物を配布の見込
- 七、赤十字少年團(小學生徒)をして結核豫防宣傳の肩章を附せしめ停車場に於て下車の客へ宣傳ビラを配布せしむる事
- 八、警察署より各自動車營業者に交渉し當日宣傳ビラの配付を爲さしむる事
- 九、自動車内には白衣の看護婦數名乗り込み撒布の事

荒川記者榮轉 吉君は宇都宮支局に榮轉す事となつた爲め後任として下館支局の中村謙藏君が赴任する

石城郡赤井村大字三島酒屋の雇人渡邊清三(三三)同村荷馬車輓舟生市松(三三)の兩名は泥酔し廿日午後五時半平驛前にて大喧嘩始め平署に引致され説諭の上放還さる

水利議員の 競争が猛烈 四倉外七ヶ村

呑んで喧嘩

平驛の前で 石城郡赤井村大字三島酒屋の雇人渡邊清三(三三)同村荷馬車輓舟生市松(三三)の兩名は泥酔し廿日午後五時半平驛前にて大喧嘩始め平署に引致され説諭の上放還さる

公園の電話 利用者激増 花時の松ヶ岡公園廣場に臨時設置された平郵便局の公衆電話は去る十一日から來月十日迄季節迄存置されたわけであるが開業十日間の二十日迄に於ける通話件数は二百五十四通此の金額十二圓七十錢と云ふ数字に達し非常に利用者が多いと局でも喜んで居る尚

茶の栽培に 至極適して居る 石城郡地方は茶の栽培に適してゐるにも拘らず栽培、製茶ともに等閑に付されてゐるのを遺憾とし郡農會で獎勵に努めてゐる

平町人事 出生 新川町二八四八氏七男昭